



中央ウェイ

4月号



校長 木村 利男

花々が咲き誇る暖かい春に、気持ちも新たに新学年が始まりました。

私は、4月に校長として着任いたしました木村利男（きむら としお）と申します。

どうぞよろしく願いいたします。

今年度は、中学部1年生に16名、高等部1年生に20名の計36名の新入生を迎え、全校生徒112名でのスタートです。

これから生徒たちと教職員、そして保護者の皆様や地域の皆様との新しい出会いが始まります。今年はどうな学習をして何ができるようになるのか、今から楽しみで夢が膨らみます。

さて、本校の目指す学校像は、

○社会の変化に応じて、たくましく生きる力を身に付け、高い志をもって積極的に学び、自らの能力・適性を生かし、大学等への進学を実現する生徒の育成を目指す。

○国際化、情報化の進む社会の一員として、協調性と規範意識と思いやりの心のある、社会に貢献できる生徒の育成を目指す。

自分がやりたいことを目標として設定し、それを実現するために努力を積み重ねて取り組んでください。

本校は、中高一貫型教育を行うろう学校として、中学部、高等部の6年間を見通した指導を行うことにより、コミュニケーション能力の伸長を図るとともに、大学等への進学希望に対応できる確かな学力と調和のとれた人間性を育み、社会に貢献できる人材の育成を目指した教育を実施していきます。

今後、一人一台端末の配備をとおして、ICTを積極的に活用し、学習支援アプリケーション等の研究開発を行うなど、常に進取性をもち、聴覚に障害がある生徒が将来、社会で生き生きと活躍できるよう指導を行ってまいります。中学生、高校生は、自らの自己実現に向け、学習活動や部活動に励み、希望する進路の実現に向け取り組んでいきます。

本校は、平成18年に開校し、大塚校舎、石神井校舎での活動を経て、平成21年3月に現在の場所に移り、新校舎にて教育活動を積み重ね今年創立17年目を迎えました。

本校では、生徒の皆さんの希望する進路の実現に向けて、教職員一人一人が、日々の授業において、教科の専門性に加え聴覚障害教育の専門性を発揮し、分かりやすい授業づくりに努めてまいります。また、健康管理や生活指導等においても、保護者の皆さんと十分な連携をし、コミュニケーションを図っていききたいと思っています。

学校の教育活動は学校だけではなく、保護者の方々との密接な連携の基に進めていくことがとても大切です。本校に入学して「良かった」と胸を張って言えるような学校であるために、教職員一同、力を合わせて日々努力を続けていきます。

今年度、新たな教職員を迎え、希望とともに花咲かせる中央ろう学校を目指し、チャレンジしていきます。引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力、そして御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。